

夕刊 警城時報

行發日九
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金銀 一月金銀
廣告料 一行十四字五十錢
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

四倉町地下探堀

町會で反對の答申

満場一致で決定

東京市京橋區小田原町一丁目十番地にて来たので九日午前九時三番地中川定治氏外一名が仙臺町會を開き答申案を諮つた處、嶺山監督局に提出した四倉町字満堀一帯で公益に支障あるもの志津戸の内、新町、太夫坂の全として反對の答申をなす事にな部及び堀川、仲町、地引、八日つた、なほ同試堀は双葉郡久瀨十日の一部百万坪の地下石炭試堀にも及ぶが同町でも反對の答堀の件は縣を経て同町の意見を申すものと思はれる。

兒童が持ち寄つた

新聞紙一千圓

第三校で更に繼續

平第三小學校が今次事變の前年以上の値上りでトキー機は少から續けてゐるの通學金兒童かくとも二千圓を要し暗幕装置を毎週一回の新聞紙寄附によつて他の附屬品にも相當多額の費同賣却の金額を貯めてゐる映が入るので保護者會等に於ても寫機購入準備金の造成は特志今一奮發の資金造成の後他に劣者からの該資金を合せて漸く一らぬ優秀な機械を購入したいも千圓に達したが、事變による機のだと學つて馬力をかけること械類の高騰は映寫機の如きも倍になつた。

平營林署員と稱し

手付金百五十圓詐取

本月二日頃平營林署高秋四郎と九日夕刻同村警防團畑田班長外稱する右手小指のない男が田人二十名が武運長久新願のため、村才鉢員等に現はれ「營林署で茨城縣磯原町に出かけたところゴム地下足袋と長靴を配給する前地犯人を磯原署前で發見植田一と部落民四十名を欺き地下足袋に急報木刑事外二名が急行袋一足二圓、長靴一足五圓宛の逮捕した、右は詐欺前科八犯東手金を詐取した男があつたが、白川郡原原村川上吉成三郎(三

久濱町會

兵事主任會

平署管内兵事主任會は十三日午

前九時平署に開き十七日平署で施行される福島縣隊區の兵事事務檢閲の準備打合を行ふ

慰問金百圓

四倉町では退職した訓練新妻た

まよさんに百圓の慰勞金として

贈ることになつた、新妻さんは四倉校に十七ヶ年の奉職をした

林檢支所

敷地決定

林檢支所平支所は現在の平市役所内から新築敷地に移る管で、市町村並に各種團體で寄附取組中の處二萬圓越つたので平市正月町に六千圓で敷地二百四十坪を購入、同敷地上に一萬四千圓で總建坪八十坪の二階建を新築する事になり十五日地鎮祭を挙げる、新築敷地には縣荒廢林地復舊工事事務所も移轉する

四倉町葬

四倉町新町歩上等兵柳原兼松

君、全上等兵新井正三君、仲町つたつた

純ドライ
クリーニンク
あらゆる機械設備に依る
（責任と仕事）白榮舎
ランドリー
平市田町

小名濱春職

空前の記録

小名濱町魚市場の春職(一月から四月末)の水揚高は六百二十萬八千六百三十九貫その金額二百二十七萬八千三百四、前年に比五百五十六萬八千三百三十圓の増加で開所以來の記録をつたつた

ゴム靴直しが

學校で暴れる

石城郡内郷村ゴム靴修繕業鈴木貢君を止め所在地の神谷村をば(四)は七日午前十一時頃じめ夏井川を差抜く對岸の飯野相馬郡八幡村南浦木分教場に暴村北白土、平市の平窪、好間、込み送藤訓練の制止を肯かず手卓野、夏井村の各地を合せて年當次第亂暴を働くので警防團約五萬圓に達し縣下一の蔬菜では警鐘を打つ十五名の團員地として屈指されるに至つた、を求めて取押へ中村署に突き出今日増産の如き著名なもので更に地方團體の進歩向上に威大な品種改良に努力を續け、また

上海とほれ種

灌義勝

S少尉の奴々
「お少尉はどうか、いつか自分自身の手で、さういふ所は神戶の港第〇突堤運送船〇〇丸の甲板に、昭和十二年秋半、幾百の兵隊を乗せた運送船は今や艦を解かるとしてゐる。時が時であるだけに自分もSの顔を見ながら、握るハンケチも赤白緑の色で「奴々逸だ」とすました顔の顔。何とかいつて呉れとい

仁井田に

鯨が揚る

八日午後二時頃大浦村下仁井田新舞子海岸に長さ二間余の黒い怪物が漂着したのを村民が發見引揚げた處、地方には珍らしい鯨で平魚市場に搬入したが鯨の陸上げは大漁の前兆だと村民は喜こんである、この鯨はイワシ群を這つて来たものらしい

銃後の努力

感謝に堪へず

木村家次君通信
謹啓、時下春暖の候益々御健勝の段奉慶賀候、陳者小生感召以來種々御配慮下され誠に有難く厚く御禮申上候、時局ます、重大の折銃後奉公會の皆々様には日夜寢食を忘れ

水野化粧院

御婚禮御着附

御婚禮用髪を御利用下さい
和洋結髪
オゾン美顔術
御染髮洗毛術
平市驛前
電話(六七八)營業所
電話(五二五)自宅

社員溢死

赤井村大字赤井日曹炭礦社員津

田増夫(三〇)は八日午前八時頃自宅の梁に帯を吊し溢死した、原因は神經衰弱の結果である

神經衰弱で

社員溢死

赤井村大字赤井日曹炭礦社員津田増夫(三〇)は八日午前八時頃自宅の梁に帯を吊し溢死した、原因は神經衰弱の結果である

天 氣 豫 報

今晩は北東の風晴れ
明日は始め北東の風後雨の風に變り晴れ

て御盡力下され陣中より遙かに敬意を表する次第であります、當方は暖かい日が續き奮闘するにも身輕であります、皆様の御期待に副ふやう努力して居ります、今後共宜敷く御指導御鞭撻下さるやう御願申上候
草々

金融 無盡 貯蓄 趣味 啓
簡易 啓
出張所縣内各

御婚禮御着附
パーマメントウェーブ
御婚禮用髪を御利用下さい
和洋結髪
オゾン美顔術
御染髮洗毛術
平市驛前
電話(六七八)營業所
電話(五二五)自宅

水野化粧院
電話(六七八)營業所
電話(五二五)自宅

行軍。吳淞クリクを越えて湖流の泉溢クリク其處でも激戦の様子が傳はれた。誰も物をもたない右にも左にも支那兵の死骸がころがってゐるいやな臭ひが鼻を衝く勇敢なる支那兵
○月〇日上海總攻撃の日の事。突撃發起十五時三十分の命があつた。馬家宅の敵陣目掛けて十五榴、野砲、聯隊砲大隊砲の集中射撃があつた。實に二十分に四百餘の砲弾を抗日意識に燃えてゐる彼等の頭上にお見舞したのであつた、壯絶快絶の極みであつた(ヒューダーン)とひびきりなしに友軍の弾丸が頭上を



山野邊
 五十錠入 一、一〇〇
 百錠入 二、二〇〇
 徳用箱 五、〇〇〇
 美坂ビル
 電話一四四番

胃腸によくさく
麻黄散
 薬二日分 三十錠
 四日分 五十錠
 價九日分 一圓
 平市四丁目 小野屋藥局
 電話一四四番

「旨い」一言にして盡く
神戸牛 すき焼
 日本料理 山茶莊
 相始め申候
 電話五二〇番

花村 (やぶそば) の御披露
 毎度有難う存じます。御なじみのやぶそばを「花村」と改め室内の設備を改善、御好み次第の御料理を心地よく召上るここの出来るやうになりました。是非御来店御最負の程願ひ上ます。
 割烹 花村
 田町 (電話四番)

夜間
松村 胃腸科 専門
 内科 胃腸病科
 花柳病科 性病科
 泌尿器病科 皮膚病科
 肛門病科
 院醫科 腸胃性 村松
 (番七〇一電) 町南市平
 療

御挨拶
 本月より純食堂に致しました階上は敷寄屋風の御座敷に改装しました
 御家族連れ、御商談、會食等に御利用御願ひ致します
 平市 金春
 コンパル
 電話六六六

國策線上ノ改良品
鑄物の代用品
 セメント製マンホール 金三〇銀各種
 同 風窓網 金五十五銀各種
 平市南町二〇
 發賣元 野内商會
 電話一一番
 燒土管 在庫豊富

平市田町 (電話五二三番)
高久病院
 院長 高久 忠
 副院長 赤羽 清
 藥局長 佐竹 菊雄
 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科
 内科小兒科

吸入用酸素純度99%
 度量衡器
 モノサシ
 ハカリ
 マス
 秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス
關内藥局
 寫眞機 材料一式
 電話四〇番

カリエスに特効
二葉滋器治療所
 平市大町電話一九三番

内科外科
 エックス線
 産婦人科
 院長 安齋 徹
 平市田町 (電話四五七番)
安齋醫院
 入院隨意

公債・債券
 質物一般
三井質店
 平市四丁目
 電話六〇六番

和文タイプライター
 最新事務用品類
 文房具一式
 製圖並に測量用品
 寫版並に附屬品
 街座銀町田市平
 店理代-タイラアイト邦東
 所成益トスヒイタ邦東
森 藤
 電話七三
 番一五 七 仙替振
 (會商業用務事森藤)

耳鼻咽喉科
 醫學博士 增田 之
 平市紺屋町 (電話六五一)

小兒科
 平市南町
志賀醫院
 (入院ノ需ニ應ズ)
 電話二六二番